

年間指導計画表

教科・科目	国語・現代文B	単位数	2
		学科・学年・学級	普通科普通 第3学年 普通科国際コミュニケーションコース 第3学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。
使用教科書・副教材等	教科書 精選現代文B(東京書籍) 副教材 新版七訂 新訂総合国語便覧(第一学習社) 国語常識のトレーニング 国語便覧ワークノート(第一学習社) 頻度順 入試漢字の総練習(三省堂) イラストとネットワーキングで覚える 現代文単語(いづな書店) 問題集 現代文解法のテクニック3 三訂版(啓隆社) 現代文解法のテクニック4 三訂版(啓隆社) 評論速読トレーニング2000(数研出版) 小説速読トレーニング(数研出版) 共通テスト対策 実力養成重要問題演習 現代文(ラーンズ) 共通テスト対策 実力完成 直前演習(ラーンズ) 共通テスト 過去問研究 国語(教学社) 国公立二次過去問題選 現代文編(数研出版)(文系のみ) 現代文 記述問題攻略ノート 習得編(数研出版)

2 評価の観点及びその趣旨

観点	趣旨	評価方法	配分
a. 関心・意欲・態度	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	授業態度 提出物 定期考査	20%
b. 話す・聞く能力	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	授業態度 提出物 定期考査	
c. 書く能力	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	授業態度 提出物 定期考査	60%
d. 読む能力	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	授業態度 提出物 定期考査	
e. 知識・理解	言語文化及び言葉の特徴や決まりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。	授業態度 小テスト 提出物 定期考査	20%

3 学習計画及び評価方法等

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	評価の観点				
					a	b	c	d	e
前期	4 5 6	6	評論『言語と記号』(丸山圭三郎) 言語記号の特殊性を理解し、筆者の述べる言語の不可思議さについて、本文の要旨をふまえ、正確に読み取る。	・具体例と主張との関連を意識し、要旨を的確にとらえる。 ・言語を「記号」という考え方で捉え直し、思考の枠組みを増やす。	○	○	○	○	○
		10	小説『舞姫』(森鷗外) 文語文で書かれた小説を読み、そこに描かれた内容を的確に理解して味わう。	・語句や美文調の文体に注意しながら内容をとらえ、描かれた人物、情景、心情などを読み味わう。 ・時代背景を理解した読みから、発展的な読解を行う。 時代背景をふまえて登場人物の言動・心理を読み取り、人間の生き方について考えを深める。	○	○	○	○	○
	1		第1回考査	○	○	○	○	○	

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	a	b	c	d	e
前期	7 8 9	4	評論「環境問題と孤立した個人」 (河野哲也) 近代思想の特質を捉え、現代社会が抱える環境問題についての理解、思索を深める。	・論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえる。 ・文章の構成や相互段落の関係を読み取りながら、筆者の主張や内容をとらえる。	○	○	○	○	○
		6	小説『檸檬』 (梶井基次郎) 新興芸術派と呼ばれた作家がもつ詩的感性から生み出される世界を読み味わう。	・登場人物の言動・心理を表現に即して読み取り、文学作品固有の面白さを味あわせる。 ・現代人の置かれている状況や、現代的な小説のテーマ(人間疎外、アイデンティティの喪失など)を、自己の問題として捉えさせる。	○	○	○	○	○
		6	評論「平気一正岡子規」 (長谷川権) 他者や異文化世界についての文章を読み、さまざまな見方があることを知る。	・韻文と散文の融合した文章の読解を行う。 ・日本近代文学の流れを学習する。 ・創作と批評について考察する視点を養い、文学作品の鑑賞力を深める。	○	○	○	○	○
		1		第2回考査	○	○	○	○	○
後期	10 11 12	12	共通テスト過去問題演習 大学入試センター試験での実践的な力を身につける。	・共通テストの、過去問題や実践的な問題演習を通じ、読解力・設問の理解力・選択肢分析力などを身につける。 ・記述対策のための過去問題や実践的な問題演習を通じ、読解力・設問の理解力・記述解答作成力を身につける。 ・漢字・語句などの意味用法を理解し、文章の読解に役立てるとともに、近代以降の日本文学史の基本的な事項を理解する。	○	○	○	○	○
		4	記述対策演習 実践的な記述力を身につける。						
		1		第3回考査	○	○	○	○	○
	1 2	3	共通テスト対策演習 大共通テストでの実践的な力を身につける。	・共通テスト対策の、過去問題や実践的な問題演習を通じて、マーク式の問題に慣れ、速読力を身につけるとともに、評論・随筆・小説などの各ジャンルごとに、文章読解力・設問の理解力・選択肢分析力などを身につける。 ・記述式の過去問題や実践的な問題演習を通じ、読解力・設問の理解力・記述解答作成力を身につける。 ・漢字、語句などの意味用法を理解し、文章の読解に役立てるとともに、近代以降の日本文学史の基本的な事項を理解する。 ・進路希望の実現に向けて、これまで培ってきた総合的な国語力の完成をめざす。	○	○	○	○	○
		7	記述対策演習 実践的な記述力を身につける。						
				(第4回考査は実施しない)					
【その他】									

年間指導計画表

教科・科目	国語・古典B	単位数	3
		学科・学年・学級	普通科普通(文型) 第3学年 普通科国際コミュニケーションコース 第3学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 作品の読解に即して文語文法を学習し、日本や中国の優れた作品を読解・鑑賞する力を育てる。 古文や漢文の学習を通じて、日本や中国の文化・伝統に対する関心や理解をはぐくむとともに、ものを見たり考えたりする。
使用教科書・副教材等	<p>教科書 高等学校 古典B 古文編・漢文編(三省堂)</p> <p>副教材 新版七訂 新訂総合国語便覧(第一学習社)</p> <p>三訂新版 解釈のための必携古典文法(啓隆社)</p> <p>基礎から解釈へ 漢文必携 四訂版(桐原書店)</p> <p>三訂版 古文単語330(いいずな書店)</p> <p>問題集 四訂版 力をつける古文 ステップ3(数研出版)</p> <p>改訂版 力をつける漢文 ステップ3(数研出版)</p> <p>古文助動詞・漢文句法マスターノート(数研出版)</p> <p>改訂版 古典文法習得のための敬語マスターノート(数研出版)</p> <p>共通テスト対策 実力養成 重要問題演習 古典(ランズ)</p> <p>共通テスト対策 実力完成 直前演習(ランズ)</p> <p>共通テスト 過去問研究 国語(教学社)</p> <p>国公立二次過去問選 古典編(数研出版)(文系のみ)</p> <p>過程の演習新国語問題集第53集古典編(京都書房)(文系のみ)</p>

2 評価の観点及びその趣旨

観点	趣旨	評価方法	配分
a. 関心・意欲・態度	古典を読む力を進んで高めるとともに、古典についての理解や関心を深めようとしている。	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 提出物 	20%
b. 話す・聞く能力			
c. 書く能力			
d. 読む能力	古典を読んで思想や感情などを的確に捉えたり、その価値を考察したりして、自分の考えを深め、発展させている。	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 提出物 定期考査 	40%
e. 知識・理解	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりなどの理解を深め、知識を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 小テスト 提出物 定期考査 	40%

3 学習計画及び評価方法等

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	評価の観点				
					a	b	c	d	e
前期	4 5 6	6	『和泉式部日記』 「夢よりもはかなき世の中を」 日記を読んで、作者の思想や感情を読み取る。	<ul style="list-style-type: none"> 贈答歌を通して男女の心情を読み取るとともに、表現上の特徴を理解する。 文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 平安時代の文化的背景を理解し、その時代に生きる作者のものの考え方や感情を読みとる。 	○			○	○
		5	『掃田禄』 「売油翁」 思想家のものの見方、考え方について読み取る。	<ul style="list-style-type: none"> 簡潔な表現や巧みな比喩に注目しながら、内容を的確に読み取る。 「疑問」「反語」などの句法を理解し、それに即して口語訳をする。 思想家の主張を理解する。 	○			○	○
		8	『しのびね』 「嵯峨野わたり」 作り物語を読んで、登場人物の心情を理解し味わう。	<ul style="list-style-type: none"> 物語に描かれた場面や登場人物の心情を的確に捉える。 古典常識や文法事項を敬語を理解し、解釈、口語訳にいかす。 他の物語作品、伊勢物語や源氏物語などと読み比べ、日本文学の伝統的世界がどのように形作られていったのか、鑑賞を深める。 	○			○	○
		5	『大鏡』 「三舟の才」 歴史物語を読み、当時の社会・文化についての理解、歴史に対する興味を深める。	<ul style="list-style-type: none"> 道長の栄華を中心とした時代背景を理解する。 敬語法に注意して人間関係を把握し、文意を正しく捉える。 生き生きとした人物像を捉え味わう。 	○			○	○
		1		第1回考査	○			○	○

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	a	b	c	d	e
前期	7 8 9	8	『蜻蛉日記』 「うつろひたる菊」 時代背景を理解し、作者の思想や感情を読み取る。	・既習の文法知識や基本古語の知識を解釈にいかす。 ・藤原摂関家のエピソードを把握するとともに、虚構と史実の接点に成り立つ文学性を味わう。	○			○	○
		8	『唐宋八代家文読本』 「捕蛇者説」 中国の代表的な文章を読んで、作者の人生観・政治論を知る。	・論理展開を意識しながら、リズムよく音読する。 ・「詠嘆」「反語」「比較」などの句法を理解し、それに即して口語訳をする。 ・作品の構成をおさえ、登場人物の心情や主張を理解した上で、作者の製作意図を読み取る。	○			○	○
		8	『源氏物語』 「心づくしの秋風に」 長編物語の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。	・名文とされる文章を読み味わう。 ・文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 ・登場人物の行動や心情を読みとる。 ・平安時代の文化的背景を理解し、その時代に生きる作者のものの考え方や人生観を読みとる。	○			○	○
		1		第2回考査	○			○	○
後期	10 11 12	16	共通テスト対策演習 大学入学共通テストでの実践的な力を身につける。	・共通テスト対策のための、過去問題や実践的な問題演習を通じて、マーク式の問題に慣れ、速読力を身につけるとともに、評論・随筆・小説などの各ジャンルごとに、文章読解力・設問の理解力・選択肢分析力などを身につける。 ・記述対策のための過去問題や実践的な問題演習を通じ、読解力・設問の理解力・記述解答作成力を身につける。	○			○	○
		8	記述対策演習 記述力を身につける。	・漢字、語句などの意味用法を理解し、文章の読解に役立てるとともに、近代以降の日本文学史の基本的な事項を理解する。					
		1		第3回考査	○			○	○
	1 2 3	3	共通テスト対策演習 共通テストでの実践的な力を身につける。	・共通テスト対策のための、過去問題や実践的な問題演習を通じて、マーク式の問題に慣れ、速読力を身につけるとともに、評論・随筆・小説などの各ジャンルごとに、文章読解力・設問の理解力・選択肢分析力などを身につける。 ・記述対策のための過去問題や実践的な問題演習を通じ、読解力・設問の理解力・記述解答作成力を身につける。	○			○	○
		12	記述対策演習 記述力を身につける。	・漢字、語句などの意味用法を理解し、文章の読解に役立てるとともに、近代以降の日本文学史の基本的な事項を理解する。 ・進路の実現に向けて、これまで培ってきた総合的な国語力の完成をめざす。					
			(第4回考査は実施しない)						

【その他】古典作品には、現代とは異なる文化や価値観の中で、人々がどのように生き、考えてきたのかが表れている。古典を学ぶ醍醐味は、古典作品を読むことで、その時代の人々の心情や価値観や味わうとともに、現代を生きる自分自身や日本人の価値観について深く考えることにある。また、現代と異なることばの仕組みや語彙などを知ることも、面白みの一つである。充実した学びのために予習を心がけ、積極的な態度で授業に臨むこと。
共通テスト・二次試験対策及び記述力のアップをめざしての問題演習は、希望進路実現のためと意識を高く持ち、真剣且つ積極的に取り組むこと。

年間指導計画表

教科・科目	国語・古典B	単位数	2
		学科・学年・学級	普通科普通(理型) 第3学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・作品の読解に即して文語文法を学習し、日本や中国の優れた作品を読解・鑑賞をする力を育てる。 ・古文や漢文の学習を通じて、日本や中国の文化・伝統に対する関心や理解をはぐくむとともに、ものの見方や考え方を深める。
使用教科書・副教材等	<p>教科書 高等学校 古典B 古文編・漢文編(三省堂)</p> <p>副教材 新版七訂 新訂総合国語便覧(第一学習社)</p> <p>三訂新版 解釈のための必携古典文法(啓隆社)</p> <p>基礎から解釈へ 漢文必携 四訂版(桐原書店)</p> <p>三訂版 古文単語330(いずな書店)</p> <p>問題集 四訂版 力をつける古文 ステップ3(数研出版)</p> <p>改訂版 力をつける漢文 ステップ3(数研出版)</p> <p>古文助動詞・漢文句法マスターノート(数研出版)</p> <p>改訂版 古典文法習得のための敬語マスターノート(数研出版)</p> <p>共通テスト対策 実力養成 重要問題演習 古典(ラーズ)</p> <p>共通テスト対策 実力完成 直前演習(ラーズ)</p> <p>共通テスト 過去問研究 国語(教学社)</p> <p>国公立二次過去問選 古典編(数研出版) (文系のみ)</p> <p>過程の演習新国語問題集第53集古典編(京都書房) (文系のみ)</p>

2 評価の観点及びその趣旨

観点	趣旨	評価方法	配分
a. 関心・意欲・態度	古典を読む力を進んで高めるとともに、古典についての理解や関心を深めようとしている。	・授業態度 ・提出物	20%
b. 話す・聞く能力			
c. 書く能力			
d. 読む能力	古典を読んで思想や感情などを的確に捉えたり、その価値を考察したりして、自分の考えを深め、発展させている。	・授業態度 ・提出物 ・定期考査	40%
e. 知識・理解	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまりなどの理解を深め、知識を身に付けている。	・授業態度 ・小テスト ・提出物 ・定期考査	40%

3 学習計画及び評価方法等

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	評価の観点				
					a	b	c	d	e
前期	4 5 6	5	『和泉式部日記』 「夢よりもはかなき世の中を」 日記を読んで、作者の思想や感情を読み取る。	<ul style="list-style-type: none"> ・和歌の修辞技巧を理解する。 ・文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 ・平安時代の文化的背景を理解し、その時代に生きる作者のものの考え方や感情を読みとる。 	○			○	○
		6	『帰田禄』 「売油翁」 思想家のものの見方、考え方について読み取る。	<ul style="list-style-type: none"> ・簡潔な表現や巧みな比喩に注目しながら、内容を的確に読み取る。 ・「疑問」「反語」などの句法を理解し、それに即して口語訳をする。 ・思想家の主張を理解する。 	○			○	○
		5	『しのびね』 「嵯峨野わたり」 作り物語を読んで、登場人物の心情を理解し味わう。	<ul style="list-style-type: none"> ・物語に描かれた場面や登場人物の心情を的確に捉える。 ・古典常識や文法事項を敬語を理解し、解釈、口語訳にいかす。 ・他の物語作品、伊勢物語や源氏物語などと読み比べ、日本文学の伝統的世界がどのように形作られていったのか、鑑賞を深める。 	○			○	○
	1		第1回考査	○			○	○	

学期	月	時数	学習内容	学習のねらい	a			d	e
前期	7 8 9	8	『蜻蛉日記』 「うつろひたる菊」 時代背景を理解し、作者の思想や感情を読み取る。	・既習の文法知識や基本古語の知識を解釈にいかす。 ・藤原摂関家のエピソードを把握するとともに、虚構と史実の接点に成り立つ文学性を味わう。	○			○	○
		8	『唐宋八代家文読本』 「捕蛇者説」 中国の代表的な文章を読んで、作者の人生観・政治論を知る。	・論理展開を意識しながら、リズムよく音読する。 ・「詠嘆」「反語」「比較」などの句法を理解し、それに即して口語訳をする。 ・作品の構成をおさえ、登場人物の心情や主張を理解した上で、作者の製作意図を読み取る。	○			○	○
		1		第2回考査	○			○	○
後期	10 11 12	16	共通テスト対策演習 大学入学共通テストでの実戦的な力を身につける。	・共通テスト対策のための、過去問題や実践的な問題演習を通じて、マーク式の問題に慣れ、速読力を身につけるとともに、評論・随筆・小説などの各ジャンルごとに、文章読解力・設問の理解力・選択肢分析力などを身につける。 ・記述対策のための過去問題や実践的な問題演習を通じ、読解力・設問の理解力・記述解答作成力を身につける。 ・漢字、語句などの意味用法を理解し、文章の読解に役立てるとともに、近代以降の日本文学史の基本的な事項を理解する。	○			○	○
		1		第3回考査	○			○	○
	1 2 3	3	共通テスト対策演習 共通テストでの実戦的な力を身につける。	・共通テスト対策のための、過去問題や実践的な問題演習を通じて、マーク式の問題に慣れ、速読力を身につけるとともに、評論・随筆・小説などの各ジャンルごとに、文章読解力・設問の理解力・選択肢分析力などを身につける。 ・記述対策のための過去問題や実践的な問題演習を通じ、読解力・設問の理解力・記述解答作成力を身につける。	○			○	○
		7	記述対策演習 記述力を身につける。	・漢字、語句などの意味用法を理解し、文章の読解に役立てるとともに、近代以降の日本文学史の基本的な事項を理解する。 ・進路の実現に向けて、これまで培ってきた総合的な国語力の完成をめざす。	○			○	○
				(第4回考査は実施しない)					
<p>【その他】古典作品には、現代とは異なる文化や価値観の中で、人々がどのように生き、考えてきたのかが表れている。古典を学ぶ醍醐味は、古典作品を読むことで、その時代の人々の心情や価値観やを味わうとともに、現代を生きる自分自身や日本人の価値観について深く考えることにある。また、現代と異なることばの仕組みや語彙などを知ること、面白みの一つである。充実した学びのために予習を心がけ、積極的な態度で授業に臨むこと。</p> <p>共通テスト・二次試験対策及び記述力のアップをめざしての問題演習は、希望進路実現のためと意識を高く持ち、真剣且つ積極的に取り組むこと。</p>									